1 年必修 美術 I

<身近なものを描く>

教科書「美術①」の冒頭「美術を学ぶあなたへ」から P.8～P.9「身近なものを描く」を参考に、身の回りのものを3つ選び、描いてください。

上手にきれいに描くことや、個性を出すことが目的ではありません。

一番のねらいは、対象のものをしっかり見つめる、じっくりと観察することです。

P.8の文章にあるように、普段は気にも留めなかった部分に、新鮮な感覚がわいてくるほど、じっくりと見つめることができれば成功です。

鏡に自分の顔が映るのは当たり前ですが、マグカップやりんごの表面にも「こんな風に自分の顔が映っている！」ということをも、もしかしたら発見できるかもしれません。そんな発見を丁寧に表現してみましょう。

この課題は、あなたの感性をさらに豊かにふくらませることにつながります。

- サイズ・枚数 A5(210mm×148mm)以上、A3(420mm×297mm)以内で3枚。
- 紙 コピー用紙、ルーズリーフ、画用紙、ケント紙、カレンダーやチラシの裏でも家にあるもので工夫してください。スケッチブック、ノート等もちろん可。縦横自由。
- 画材 自由。
- 提出時にバラバラにならないよう、ホチキスで留め、クラス・番号・氏名をはっきり記入しておくこと。